

# 異分野連携の研究開発に関するアンケート（案）

参考資料

農林水産省 農林水産技術会議事務局  
研究推進課 産学連携室

## 《 御協力のお願ひ 》

- 農林水産省では、農林水産業の中期的な展望を切り開く観点から、「攻めの農林水産業」を具体化すべく、様々な異業種との戦略的な連携等の取り組みをすすめているところです。  
また、総合科学技術会議の議論を経て決定された「科学技術イノベーション総合戦略について」（平成25年6月7日 閣議決定）においても、府省間の連携の強化を図る方針が示されています。
- このような状況の下、研究開発においても、「攻めの農林水産業」を意識しつつ、農林水産・食品分野以外の研究機関と連携して推進していくことが、イノベーションの創出、「攻めの農林水産業」の展開に重要であると考えています。このため、皆さまの御意見を踏まえ重点的に推進していく研究テーマ（分野）、推進方策について検討するためにアンケート調査を実施したく送付させていただきました。
- 御回答いただいた内容は厳重に管理し、調査目的以外に利用することはありません。  
また、調査結果については統計的に処理しますので、回答機関名や個別の回答結果を公表することはありません。
- 御多忙のところ大変恐縮ですが、平成25年6月〇日（〇）までに御回答の上、メールにて御返送をお願いいたします。（メールアドレス：[maff\\_sangakurenkei@nm.maff.go.jp](mailto:maff_sangakurenkei@nm.maff.go.jp)）
- 本アンケートについて御不明な点がございましたら、以下にお問い合わせ下さい。

### 【問い合わせ先】

農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究推進課 産学連携室  
産学連携企画班 田熊、吉田、雪野  
〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1  
TEL：03-3502-5530 FAX：03-3593-2209

※御回答内容についてお問い合わせすることがございますので御連絡先を御記願います。御記入いただきました個人情報、アンケートのお問い合わせのみに利用いたします。

【御連絡先】（回答様式に御記入下さい。）

機 関 名	担当者氏名

所在地			
電話		電子メール	

### アンケート調査設問案

#### 【回答者の情報】

問 0-1 貴方の御所属をお選び下さい。

- ① 大学
- ② 民間企業
- ③ 独立行政法人
- ④ 都道府県の試験研究機関
- ⑤ その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

問 0-2 貴方の専門分野を御記入下さい。（記載例：植物病理学、生物系薬学、応用物性・結晶工学）

問 1-1 貴方の専門分野と農林水産・食品分野と連携して研究開発を行うことで、農林水産・食品分野又は農林水産・食品分野以外の分野でイノベーションが期待されるような有望研究領域はありますか。

（分野連携例えば、カイコの機能性絹糸を活用した人工血管の開発など医と農の連携により生物機能を活用して医療分野へ展開する等）

- ① はい ⇒ 問 1-2 以降の問いにお答え下さい。
- ② いいえ ⇒ 問 2-1 以降の問いにお答え下さい。

問 1-2 （問 1-1 で「はい」と御回答いただいた方）

その有望な研究領域とは、具体的にはどのような領域ですか。（記載例：生物由来の素材を活用した人工臓器の開発）

※基礎、応用領域に該当するものを御記入下さい。個々の商品（製品、システム）開発の記入までは結構です。

問 1-3 問 1-2 で御回答いただいた領域の研究を進めることによって、どのような効果発現や課題解決が期待できますか。参考となる背景、根拠、報道等があればあわせて御記入下さい。

#### 【農林水産・食品分野との連携について】

問 2-1 農林水産・食品分野と貴方の分野との連携研究を効果的に進める上でどのようなことが重要と考えますか。（複数回答可）

(1) 企画段階

- ① 企画提案会、ワークショップの開催
- ② 学会間の連携

- ③ 研究組合等の設立
- ④ 個々の研究者の接触が容易となる関心領域を明記した研究者リストの作成
- ⑤ その他(具体的に: )

(2) 研究推進段階

- ① オープンラボの設置
- ② 研究者の流動化(相手機関への研究者の派遣、自己機関への研究者の受け入れ)
- ③ 研究施設、研究機材、分析機器その他利用できる環境の整備
- ④ 連携すべき研究者の確保
- ⑤ 当該研究専属研究者(特任教授、テニユア・トラック制の活用等)
- ⑥ 当該共同研究をケアする専属スタッフ(研究補助者、事務処理担当者等)
- ⑦ その他(具体的に: )

問 2-2 問 2-1 を効果的に進めるために国にどのようなことを期待しますか。(複数回答可)

- ① 当該領域において将来(10年程度)を見越した研究戦略の策定
- ② 研究機関での連携にかかる協定、規定
- ③ 研究資金の確保
- ④ 連携人材(研究者、支援スタッフの派遣制度(身分保障、手当)の新設)
- ⑤ オープンラボ等の開設
- ⑥ 関連企業等の参画のアレンジ
- ⑦ その他(具体的に: )

問 2-3 その他、農林水産・食品分野との連携を進める上でお気付きの点があれば、御記入下さい。